



2021年8月25日

リモートでの金融コンサルティングサービス提供に向けた合併会社の設立について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2021年8月25日（水）、「TSUBASAアライアンス」※¹で連携する第四北越銀行（頭取 殖栗 道郎）、中国銀行（頭取 加藤 貞則）（以下、総称して「3行」）、および野村ホールディングス株式会社（代表執行役社長 グループCEO 奥田 健太郎、以下「野村ホールディングス」）の4者間で、リモートでの金融コンサルティングサービス提供に向けた合併会社設立に関する契約書を締結しました。この契約書の締結によって、合併会社「株式会社オンアド」（以下「新会社」）を2022年1月14日（金）に設立（予定）します。

新会社では、3行の銀行事業と野村ホールディングスの証券事業に関するノウハウの組み合わせによる、業態を超えた金融コンサルティングサービスを提供します。具体的には、銀行・証券の最前線で活躍する社員が新会社の専任アドバイザーとなり、ライフプランシミュレーションを軸として資産運用、相続・信託、保険、ローンなどに関するアドバイスを有料で提供します。また、社名の由来である「online advice」「only advice」のとおり、会員登録から面談日の予約、コンサルティングの実施にいたる全てのプロセスをオンラインで完結するとともに、金融商品や金融サービスの媒介等は行わず、アドバイスに特化するという特色を活かし、中立の立場からお客さまの長期の資産形成・資産管理をサポートしていきます。

当行は、今後もお客さまの多様なニーズにお応えするため、既存のビジネスの枠組みを超えた新たな事業やサービスの提供を目指してまいります。

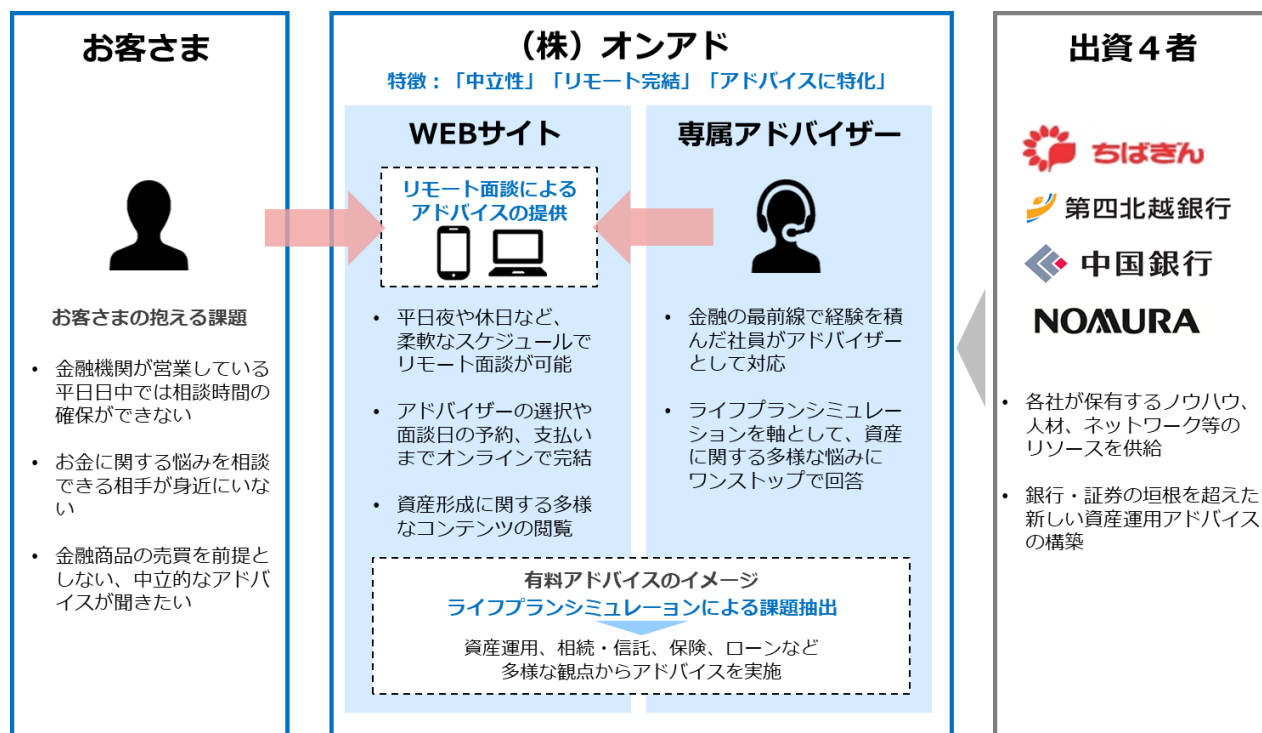
【新会社の概要】

商 号	株式会社オンアド
所 在 地	東京都墨田区（予定）
代 表 者	代表取締役社長 田部 久貴
事 業 内 容	投資助言・代理業に係る業務、ファイナンシャル・プランニング業務、金融関連コンテンツの提供を行う業務等
資 本 金	15億円（資本準備金含む）
設 立 年 月 日	2022年1月14日（予定）
営 業 開 始 日	2022年4月1日（予定）※ ²
出 資 比 率	千葉銀行26.6%、第四北越銀行6.7%、中国銀行6.7% 野村ホールディングス60.0%

※¹ TSUBASAアライアンスは、千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行の10行が参加する地銀広域連携の枠組み。

※² 投資助言・代理業の登録後に開始する予定。

【提供サービスのイメージ図】



(株) オンアドのミッション・ビジョン

《ミッション》 お客さまの良きアドバイザーとして、『便利・安心・透明性』を提供し、最善のゴールに導く

《ビジョン》 すべての人が、最善のアドバイスにより、理想の未来をかたちにする

以 上